

平成 25 年 3 月 28 日

環境省ヒアリング「災害時対策」

緊急災害時動物救援本部

佐々木 勲((公社)日本愛玩動物協会常務理事)

1. 緊急災害時動物救援本部

次の 4 団体が連携して本部を構成。活動は、環境省と連携しながら、4 団体が一致協力して実施。

(公財) 日本動物愛護協会、(公社) 日本動物福祉協会

(公社) 日本愛玩動物協会、(公社) 日本獣医師会

2. 東北 3 県動物救護本部

自治体名	組 織 名	現 況
岩手県	岩手県災害動物救護本部	平成 23 年 8 月解散
宮城県	宮城県緊急災害時被災動物救護本部	平成 24 年 3 月シェルター閉所
仙台市	仙台市被災動物救護対策本部	継続中
石巻市	石巻市動物救援センター	平成 23 年 9 月閉所
福島県	福島県動物救護本部 福島県食品生活衛生課	平成 24 年 3 月事務局終了、 譲渡担当は継続
	福島県動物救護本部 福島県獣医師会	平成 24 年 4 月救護本部移管、継続中
	飯野シェルター(福島市)	平成 25 年 2 月閉所
	三春シェルター(三春町)	継続中
	環境省シェルター(三春町)	継続中
いわき市	いわき市動物救護本部	継続中
	いわき市ペット保護センター	
緊急災害時動物救援本部 福島シェルター(三春町)		平成 24 年 1 月閉所

3. 救援活動実績

- ・東北 3 県(岩手・宮城・福島県)の各現地本部が保護した犬と猫の頭数
犬 1,581 頭、猫 2,117 頭、合計 3,698 頭
- ・ボランティア登録数

動物の一時預り 3,284 人、動物保護シェルター1,140 人、動物や物資の輸送 582 人、
合計 4,068 人

・人による支援活動実績

福島原発中継基地支援 500 人、救援本部シェルター465 人、都内支援物資集荷所 2
ヵ所 711 人、延べ人数 1,676 人

4 . 地方獣医師会と都道府県との「災害時における動物の救護活動に関する協定」締結状
況（平成 24 年 1 月末現在）

- ・協定締結等：26 獣医師会、19 都府県、7 政令市
- ・協定締結予定・検討中：13 獣医師会、12 道県、1 政令市
- ・未定：16 獣医師会、16 県

5 . 義援金の募集と執行実績

- ・預かり義援金 30,176 件 691 百万円
- ・支出金額 490 百万円
（配分交付実績 1～3 次（116 件）406 百万円、救援運搬費 8 百万円、福島本部シェ
ルター・中継基地経費 36 百万円、支援物資保管諸経費 6 百万円、救援本部事務局
経費 27 百万円、救援活動諸経費 7 百万円）
- ・預かり義援金残高 201 百万円

6 . 今後の課題等

- ・研修会の開催やボランティアリーダーの養成等の平時からの活動
- ・救援本部の組織のあり方
- ・同行避難や所有者明示措置に関する普及啓発
- ・救護したペット（引き取り手が不明なもの）の所有権の法的整理
- ・義援金の配分や交付の効果的・効率的な仕組み
- ・寄付金控除制度の検討
- ・救護の対象とすべき動物の範囲
- ・その他

救援本部では、評価委員会を設置して、救援活動のレビューを実施。報告書（中間報
告）は、平成 25 年 3 月末にとりまとめられたところ。